

倫だ倫だ

Rinda

Rinda



2025年8月発行

気づきの三年間

凡事徹底の精神で取り組んだ実践も三年の区切りを迎えました。会長拝命から次々に現れる苦難には、恐れ、憂え、怒りを覚えたこともありましたが、毎週のモーニングセミナーに参加し、講話を聴き、会員さんと会話をし、様々な行事を経験することで日々の実践へと繋がったことで乗り切る事ができ感謝します。

私が三年間、常に大切にしてきたのは、

- ① 役を知り（単会を知り、会員さんを知る）
- ② 役に徹し（毎週のモーニングセミナー、行事への参加）
- ③ 役を超えない（傾聴姿勢で相談される環境づくり）



高知県倫理法人会 会長

下野 政城

単会を回り、多くの会員の皆さんと共に倫理の学びを深めてまいりました。どの出会いも、どの学びも、私にとって大切な財産です。支えてくださった皆さまに、心より感謝申し上げます。

日々の実践の積み重ねが、やがて一人ひとりの変化を生み、組織全体の成長へとつながりました。

その象徴ともいえるのが、普及目標530社の達成です。

これは数字の実績というよりも、純粋倫理が多くの会員企業に共感され、広がっている証であり、県全体の誇りです。

また、今年度は高知県倫理法人会設立40周年記念式典が開催されました。

この式典は、私たちが実践を続けてきた節目として、多くの感謝と、ご縁を共有する貴重な機会となりました。歴代会長、役員、会員の築かれた土台の上に、今の私たちがあることを改めて実感いたしました。

しかしながら、周年や普及目標達成は通過点にすぎません。

大切なのは、これからも変わらず、【成功と幸せの研究】【書く、言う、誓う】の実践を続けることです。来期から私は、また原点に立ち返り、自らの行動を問い直しながら、当たり前の道に学び、当たり前のレベルを高めます。

この三年間、共に歩んでくださったすべての皆さまに心より御礼申し上げ、挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。

特集

勝利の決め手は【仲間】

～ 高知西倫理法人会と藤中昭宏会長の歩み ～

令和七年度、勢いが急上昇し、今最も活気のある「高知西倫理法人会」。この勢いの秘密を、今回紐解いていく。

三年前の会長就任時、藤中会長は「数合わせのための普及はできません」と、下野県会長に伝えたところ、「同じ経営者として、事前に自分が言ったこと（目標）を『できませんでした』で終わらせて、それで良いのか？ 目標達成するかどうかは会社の経営と同じじゃないのか？」と叱責を受ける。

そこから、藤中会長の倫理法人会（高知西倫理法人会）の仲間づくり＝普及活動が始まった。

まず、相談役含めた役員一同に頭を下げ、「普及活動への協力をしてほしい」との思いを皆へ告げる。

自分一人での力ではどうにもならないことを認め、皆に協力をお願いしたことにより、周りの協力を得て、目標社数どうにか達成し、一年目を終えることができた。



二年目の中間発表目前、中四国方面会では高知西の発表が決まっていた。しかし、その時点で目標社数からマイナス8社という状態。なにがなんでも中四国方面会までに達成しなければ…との思いから、藤中会長・山岡専任幹事で走り回り、どうにか普及目標（中間時）を達成する。



しかし、前半ですべての力を使い果たし、後半に入った時には“あしたのジョー”のようになっていた。そんな状態になりながらも、藤中会長・山岡専任幹事の二人で協力し、目標達成で二年目を終えることができた。

会長最終となる三年目、今までの無理が祟って一気に会員社数が減る事態が起こる。最悪の時には、マイナス13社まで落ち込んだ。三年目の中間時、会長就任して以来初の目標未達となった。



そんな中、社数減や資金面での運営難という苦難が続き、モーニングセミナーの会場を【事務局】へ移す。

そのことに関して、マイナスの声も出てきたが、背に腹は変えられない状況だったため、藤中会長の気持ちは揺るがなかった。しかし、後にこれが転機となる。

事務局に移ってから半年、少しずつ資金面でも余裕ができるようになり、現在の会場となるオビヤギルドへ移った。

それ以来、今までやりたくてもできなかった新たなことへの挑戦として「イベント開催」を始める。楽しい会にしたい…との思いから、シビレル夜会（スパイスカレーを食べながらの夜の集い開催）やピラティス・大人の遠足など様々なイベント開催をしたものの、実際普及には繋がらなかった。



あらゆる苦難を経て、トップ二人だけが動くのでは、単会（高知西）も役員も何も変わらないことを切に感じたことから、会長・専任幹事だけでなく、「単会全体での普及活動を行うのがベスト」との考えに落ち着く。そこで、普及促進チームを発足し、役員各々が仲間づくりに協力する体制を作った。その普及チームの作戦が、役員の一体感へと繋がり、皆が一致団結して仲間づくり（普及活動）に尽力を注ぎ、40周年式典の際には目標数プラス4社で終えることができた。

藤中会長は今までの事を振り返り、最後にこう語った。

「会長と専任幹事だけが動いて普及していくのは、そろそろやめないといけないと思った。だからこそ次年度を見越して、会長・専任幹事だけでなく皆が動いていく土台づくりとしてチームを作った。最終的に、それがうまくいって大成功しただけだと思う。普及に関して僕は、以前普及勉強会で『普及は自分と相手との関係性を示したバロメーター』という言葉聞いてから、普及の声掛けをするのが怖くなくなった。断られても、まだ自分との関係性が出来てないのか…と考えたら、今は普及の声掛けも、断られるのも怖くない。

10人を束ねるのも大変な中、普及活動をしながら100社近い会員さんを束ねて会を運営していくのはとても大変だったけど、今回の会長職は自分にとって大きく成長できる場となった。」

と、まとめた。

普及活動だけでなく、会の運営や様々なイベントの開催など、すべての決め手は【仲間】という事を、強く感じるインタビュー内容だった。（文：田上 恵吏）



高知西倫理法人会 会長

藤中 昭宏

研修委員会の活動報告

研修委員会では所属会員・未会員の方向けに倫理法人会の組織や歴史、活動や学びについて正しく認識し、実践の意味、理解を深めていただくイベント・研修を開催しております。

例として毎年2回「会員オリエンテーション」というイベントを実施しており、こちらは倫理を実際に学び活用されている会員のお話を聞き、倫理法人会の楽しさ・学びを知って頂くことが目的となります。

このイベントでの講話者は入会歴が浅い方に依頼をしており、倫理法人会に入会後始めた実践について報告をして頂き、倫理実践を続けることで大きく変わった事・苦労した事など、新入・未入会の方には身近に感じられ、入会歴が長い方は初心を振り返ることのできる非常に有意義な学びの場となっております。

もう一つ、倫理法人会といえばモーニングセミナーですが、そこでは倫理実践報告として講話をして頂いております。

講話は基本的には会員の方々に依頼する事がありますが、人前で講話をした事がない方もいるため、テーマの決め方・原稿作成の要領等を学び、実際の講話をする際に役立てていただければと思い、「講話者育成研修」という研修を実施しております。

この研修を受けて頂くと、自分の人生を言語化して振り返ることができ、今までの仕事・家庭・プライベートな時間をどのように意識して生活していたか考えることが改めてできる機会を頂いたと好評頂いております。

この他にも研修委員では様々なイベントを開催しており、朝ご家庭の事情や夜間までお仕事をされていてモーニングセミナーに参加できない方にナイトセミナーを実施したりなど、より深く倫理について学びたい方に対して、モーニングセミナー以外でも新たな学びを得られるイベントを実施しておりますので、是非ご参加をお待ちしております。



県研修委員長

北川 敬祐

モーニングセミナー会場 AM6:00~7:00



火曜 高知西倫理法人会

オビヤギルド

〒780-0841 高知市帯屋町1丁目14-9
☎088-873-5184

周辺コインパーキングをご利用の場合は、駐車場代を200円補助します。



水曜 高知市中央倫理法人会

高知会館

〒780-0870 高知市本町5丁目6-42
☎088-823-7123

建物の西側に駐車場があります駐車券に、MS会場受付にてスタンプを押し、ホテルフロントにて処理頂けますと無料になります。



木曜 高知市倫理法人会

高知共済会館 COMMUNITY SQUARE

〒780-0870 高知市本町5丁目3-20
☎088-823-3211

周辺コインパーキングをご利用の場合は、駐車場代を200円補助します。



金曜 高知東倫理法人会

南国市商工会館

〒783-0004 南国市大堀甲1623-5
☎088-864-3073

無料駐車場ございます。



高知県倫理法人会事務局

〒781-8006 高知県高知市萩町1丁目2番地18号
TEL.088-821-6123 FAX.088-821-6124



高知県倫理法人会 広報委員会

8+design エイトプラスデザイン 〒780-8052 高知市鴨部2丁目3番22号 TEL.088-854-8085